

## 丹沢：塔ノ岳（表尾根）

- ◆日程 2018年4月21日（土）
- ◆メンバー L：日比野、山野井、山田（留）
- ◆天候 快晴

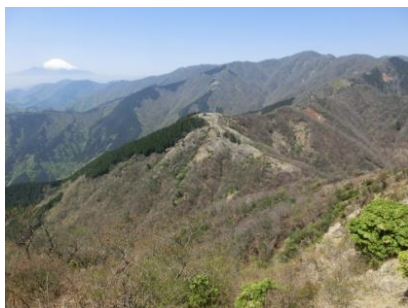
春山集中が雨で中止となったため、翌週同じコースを計画した。この日は丹沢山開きであったため、ヤビツ峠行きのバスは予想通り長蛇の列であったが、バスは増便されていたので3台目に座って乗る事が出来た。

護摩屋敷の水を汲み歩き出す。快晴で気温も高い。二ノ塔までの1時間位の登りで汗だくになってしまった。二ノ塔からは山頂に雪をまとった富士山が良く見える。時々目に飛び込んでくる豆桜は満開で青空に良く映えている。三ノ塔山頂には真新しいトイレが設置されていた。三ノ塔では、景色が良かったので地図を広げ実際の景色と見比べてみる。

表尾根は日陰がなく4月にしては強い日差しを浴びながら烏尾山、新大日と進む。鍋割山北尾根ルートを歩いているパーティーと14時に塔ノ岳で待ち合わせようと話していたが、珍しく木ノ俣小屋が開いていたのでコーヒーを飲んでいくことにする。既に13時半だったので間に合わない計算になるが、ここのコーヒーは美味しいので飲んでいきたい。コーヒーを待っている間、冷たいジュースを買う登山者の列が出来ていた。さすが山開きはすごいなあ。小屋の人に少し話を聞くと、ここのオーナーの中森さんは来年70歳になるそうで、最近小屋に登ってきていないそうだ。この年代の丹沢の人たちを徐々に目にしなくなるのは少しさみしい。

コーヒーをいただき、気を取り直し塔ノ岳への最後の登りを行く。14時半、山頂に着く。富士山側（西側）の山々にうっすら霞がかかり水墨画のような綺麗な景色が広がっていた。義雄さん達を探すが見当たらない。携帯も繋がらず15時近くまでいたが下山することにする。多分先に下山したのだろう。花立で休憩していると、小山田さんから塔ノ岳に着いたと連絡が入った。我々の方が早かったのか。のんびり下山し、堀山で休んでいると3人が追いついた。3人共疲れ切った顔をしていた。暑さの中の長距離歩行の厳しさが想像できる。一緒に下るが疲れているはずの3人はペースが速い。18時前に大倉に着いた。今日は暑く本当に疲れた。渋沢でのビールが美味しかったのは言うまでもない。

（記：日比野）



CT：秦野駅発 8:40 - ヤビツ峠 9:17/9:30 - 二ノ塔 10:55/11:07 - 三ノ塔 11:33  
 - 烏尾山 12:00/12:10 - 書策小屋跡 13:00/13:10 - 木ノ又小屋 13:33/14:07  
 - 塔ノ岳 14:30/14:58 - 花立 15:20/15:36 - 堀山 16:07/16:28  
 - 見晴茶屋 17:07/17:13 - 大倉着 17:52

《山行初参加の感想》

暑い中の山行、皆さんお疲れさまでした。心が折れそうな暑さも、仲間がいてくれたから楽しく頑張れました。豆桜も景色もきれいだったし、気持ちを分けあえるっていいですね♪また私は塔ノ岳とは相性が悪く、毎回霧がかかり真っ白な山頂でしたが、晴れ男・晴れ女の皆さんのお陰できれいな富士山をずっと見ながら歩きました。次回もよろしくお願いします。ありがとうございました。  
(記：山田)

